【北海道新聞に掲載されました】

本校では、知・徳・体の角度から本校生徒たちに問題提起し、将来の職業選択や職業生活に必要な能力・態度を育成することを目的として計４回のキャリア教育講演会を実施しました。第３回は、９月２０日（木）、「金メダルへの道のり」～つらい時こそ笑顔で～と題し、冬季五輪金メダリストの阿部雅司氏を講師にお招きし、講演会を行いました。アルベールビルオリンピックのスキーノルディック複合の団体選手から外れ、リレハンメルオリンピックの同団体選手として金メダルを取ったご自身の経験などから、つらい場面でも笑顔でいることで良い結果や周囲の仲間たちの協力が得られたというお話をしていただきました。

最終回は、９月２５日（火）、「世界に挑み、そして今思うこと」と題し、オリンピアンの川端絵美氏を講師にお招きしました。世界を相手に戦うことで、当たり前だと思っていることも当たり前ではないということを知り、様々な視点を持ってこれからの人生を考えていかなければならないというお話をしていただきました。また、オリンピックやパラリンピックの話題から、スポーツは少しルールを変えるとどの世代の人でも楽しむことができるというお話もしていただきました。講演していただいた阿部雅司様・川端絵美様、本講演会にご協力いただきました皆様、ご来場いただいた皆様に感謝申しあげます。



「失敗を恐れず挑戦を」

羽幌 五輪で金 阿部さん講演

【羽幌】1994年リレハンメル冬季五輪ノルディックスキー複合団体金メダリストの阿部雅司さん(53)＝小平町出身＝が、羽幌町中央公民館で「金メダルへの道のり」と題して講演した。阿部さんは「私がスキーから学んだのは失敗の数だけ豊かになれるということ。皆さんも失敗を恐れずにチャレンジしてほしい」と強調した。

挑戦することの大切さを語った阿部雅司さん

金メダリスト

「知」「徳」「体」の専門家を講師に招く羽幌高のキャリア教育講演会の3回目。20日に開かれ、同校の生徒と教職員、地域住民ら約190人が集まった。

阿部さんは実物の金メダルを持参し、客席に回して触ってもらった。競技生活を振り返り、高校1年のときに母親を病気で亡くし、やる気を失った時期があったことも明かした。

最後に「夢や目標を口に出して周りに言ったり、文章にして書いたりしてみてほしい。やるべきことが見えてきて日常の行動が変わる。皆さんの活躍を期待しています」と述べた。

教育講演会の最終回となる4回目は25日、元アルペンスキー選手の川端絵美さん(48)が「世界に挑み、そして今思うこと」と題して同公民館で講演した。

（長谷川賢）